

第 38 回愛媛県中学校新人体育大会

**兼第 19 回愛媛県中学校新人アスリート強化育成大会
(卓球競技の部)**

監督者会議資料



日時 令和 7 年 11 月 8 日 (土) ～9 日 (日)

場所 大洲市総合体育館

競技上の注意・諸連絡

審判長・愛媛県中体連卓球専門部長 大西 雅俊

本大会は、現行の日本卓球ルールに基づいて行います。

1 大会参加者について

本大会では、団体戦と個人戦を行います。団体戦の 1 チームの編成は、同一チームの選手 8 名以内、監督（当該校教職員）1 名をもって編成するものとします。なお、監督の他にアドバイザー 1 名のベンチ入りを認めます。個人戦は男女ともシングルスとダブルスを行います。1 人の選手がシングルスとダブルスの両方に出ることはできません。

① 団体戦のアドバイザーについて

- ・学校部活動に関しては、出場校の教職員（部活動指導員を含む）もしくは校長の承認を得た成人の外部指導者のいずれかとします。
- ・地域スポーツ団体に関しては、その団体の 20 歳以上の構成員とします。

② 個人戦のアドバイザーについて

- ・選手 1 名（ダブルスでは 1 組）につき 1 名のベンチ入りを認めます。
- ・学校部活動に関しては、監督・当該校の教職員（部活動指導員を含む）・校長の承認を得た外部指導者・生徒のいずれかとします。
- ・地域スポーツ団体に関しては、その団体の構成員とします。
- ・試合中のアドバイザーの変更は認めません。

③ 本大会では、団体戦の最低出場人数を 4 人とします。団体戦の選手が 6 名未満のチームは、監督者会議までに大会本部へ申告してください。

④ 本大会では、個人戦ダブルスにおいて、ペアのどちらか 1 人が出場できなくなった場合、他の生徒とペアを組み、オープン参加で出場できます。また、その際新たにエントリーする選手は、本大会の個人戦に出場しない選手からとします。選手変更がある場合は、個人戦の競技開始時刻までに大会本部へ変更届を提出してください。

2 マッチと大会使用球について

11 ポイント（点）制の 5 ゲームズマッチ（試合）で行い、サービスは 2 ポイント交代とします。大会使用球は 40 ミリメートルの（公財）日本卓球協会公認のホワイトボール（プラスチックボール）とします。VICTAS（VP40+）、Nittaku（PREMIUM CLEAN）、Butterfly（R40+）の 3 種類のボールから、試合ごとに選択するようになっております。

3 競技方法について

個人戦は、トーナメント戦方式で行います。

団体戦は、3 チームまたは 4 チームを 1 グループとした第 1 ステージ（リーグ戦方式）と、各グループの 1 位・2 位チームによる第 2 ステージ（トーナメント戦方式）とで行います。4 シングルス・

1 ダブルスの6人制で、3番目にダブルスを行います。試合はすべて3点先取法で行います。団体戦のベンチに入ることができるのは、その中学校に在籍し登録している生徒（選手8人以内）および監督・アドバイザーだけです。

団体戦の選手が6人未満のチームの試合は、次の要領で行います。

① どちらか一方のチームが人数不足の場合

ア 1人不足（6人対5人）の場合：5人チームの1番負けとして試合。

イ 2人不足（6人対4人）の場合：4人チームの1・2番負けとして試合。

② 両チームとも人数不足の場合

ア 両チーム1人不足（5人対5人）の場合：1－1で試合を開始。2番は親善試合。

イ 1人不足と2人不足（5人対4人）の場合：2－1で試合開始。3・4番で勝敗を決定。

ウ 両チーム2人不足（4人対4人）の場合：1－1で試合開始。3・4・5番で勝敗を決定。ただし、4番で勝敗が決定した場合、記録は3－2、2－3とする。

4 競技服装について

競技服装は半袖シャツ、ショーツまたはスカートとします。在籍している中学校名入りのゼッケンを背中の中真ん中に着用してください。（全国中学校卓球大会では、団体戦・個人戦ともに2種類以上の服装が必要です。また、団体戦はチーム全員に2種類以上の同じ服装が必要です。）競技服装の主たる色はボールの色と明らかに違う色でなければならないので、白色を基調とするものは着用できません。卓球の公認用具指定業者を除いて、在籍している中学校名以外の文字等がある競技服装は着用できません。外に出すタイプを除いて、半袖シャツはショーツまたはスカートの中に入れて競技してください。ただし、事情のある場合は、審判長に連絡してください。

5 ラケット・ラバーについて

ルールに適合したラケット・ラバーでマッチに臨むことは選手自身の責任です。ラバーはラケット本体より大きかったり、小さかったり、そして厚かったり、平坦性にかけていたりしてはいけません。また、日本卓球協会が公認していない外国製のラケット本体を大会で使用する場合は審判長に事前に許可を受けてください。

6 ラバーの張り替えについて

ラバーを張り替える必要が生じたときには日本卓球協会が公認した接着剤で指定された場所で張り替えてください。その場合、競技の進行に支障をきたさないよう十分に注意してください。

7 プレーの継続性について

マッチ中、プレーは継続されなければなりません。プレーとプレーの間は時間をとらないよう気をつけてください。間合いをとりすぎるとバッドマナーとして扱います。汗を拭くためのタオルの使用は6ポイントごとのチェンジサービスのときに許可されます。サービスが1ポイントごとになったときも6ポイントごとにタオルの使用が許可されます。故意の引き延ばしと見られる行動はしないでください。

8 アドバイスについて

選手がアドバイスを受けることができるのはゲーム間の1分以内の休憩時間やタイムアウトの要求が認められたとき、そして認められた競技の緊急中断のときだけとします。このとき、選手はプレー領域の3 m以内にとどまらなければなりません。マッチ開始直前の2分間の練習の後にはアドバイスを受けることはできません。また、この規定時間以外にベンチや観客席からの声やジェスチャー・サイン等で指示・アドバイスを受けてはいけません。

9 抗議権について

抗議権は団体戦の場合は監督に、個人戦は選手本人にあります。団体戦・個人戦ともにアドバイザーには抗議権はありません。

不明な点が生じた場合は、試合を中断して審判長に連絡してください。協議のうえ決定します。ただし、事実の判定（セーフかアウトか等）については、抗議できません。

10 団体戦のオーダー提出について

第1ステージは、記録用紙の右側に自チームのオーダーを記入し、相手チームと記録用紙を交換して試合を行います。記録用紙の交換は、試合開始直前の整列の時にを行います。交換した後にオーダーは変更できません。交換後は自チームのオーダーを記録用紙の左側に記入してください。試合終了後は、勝ったチームが記録用紙を本部に提出してください。

第2ステージは、試合ごとにオーダー用紙を本部に提出してください。本部で記録用紙を準備し、若番のチームに記録を依頼します。いったん提出したオーダーは変更できません。オーダー用紙の提出時刻は、その都度本部よりアナウンスさせていただきます。団体戦のオーダー提出は遅れないようにしてください。

11 タイムアウトについて

1 マッチに1回、1分以内でタイムアウトを要求することができます。団体戦でベンチ入りしているアドバイザーは、複数コートを同時に使用して行う場合、タイムアウトを要求することができます。

12 促進ルールについて

促進ルールは両方の選手または組からの要請があった場合やゲーム開始後10分経過しても終了しない場合に適用されます。ただし、両方の選手または組のポイントスコアの合計が少なくとも18ポイントに達した場合には促進ルールは適用されません。

13 マッチ開始直前の練習等について

マッチ開始直前に2分間を限度としてそのマッチで使用するテーブルで練習できますが、正規の休憩時間には練習できません。

14 サービスについて

2本交代、オープンハンドサービスを厳守してください。サービスを出す際は、いったん静止し、ボールを明らかに16 cm以上、ほぼ垂直に投げ上げ、落下する途中を打ってください。サービスが開始されてから、ボールが打たれるまでの間、ボールは常にプレイングサーフェスよりも高い位置(コ

ートの高さより上方) でかつエンドラインの後方になければなりません。またその間、サーバーまたはパートナーの体の一部または着用している物でボールがレシーバーから隠れない(常にレシーバーに明らかに見える) ように気を付けてください。

疑わしいサービスの場合は、本部が認めた場合のみ、警告→失点とします。

15 審判について

団体戦・個人戦全ての試合において、シングルスは原則1名審判(主審兼副審)で行います。ダブルスは、審判が確保できない場合を除いて原則2名審判で行います。

団体戦では、全ての試合を相互審判で行います。若番のチームが1・3・5番、老番のチームが2・3・4番の審判を出してください。

個人戦では、各コート最初の試合は次試合審判(各コート第2試合の選手が第1試合の審判を担当する)で行います。それ以降の試合は敗者審判で行います。

16 進行について

団体戦・個人戦ともに、若番のチーム(または選手)が本部向かって左側のベンチを使用してください。

団体戦については、原則2台進行で行いますが、進行状況により、3台以上で団体戦の試合を実施する場合があります。また、他の試合の妨げになるため、試合後の選手による相互の監督への挨拶は禁止とします。

個人戦は待機システム※1で進行します。

※1…選手は、自分の試合の1つ前の試合が始まった時点で、自分が試合をするコートのベンチ付近で待機します。自分の試合の1つ前の試合が終わり次第、速やかにコートに入り、自分の試合を開始してください。特に変更等がない場合は、本部から試合開始のアナウンスは行いません。

17 監督・アドバイザーの服装について

「4 競技服装について」より、選手の競技服装については「白色を基調とするものは着用できません」となっております。ベンチに入る監督やアドバイザーの方も、白を基調とする服装は御遠慮願います。

18 入賞等について

団体戦・個人戦ともにベスト4以上を入賞とし、賞状等を授与します。全体での表彰式は行いませんが、競技終了後に簡易的な表彰式を行う予定です。学校の都合で早くお帰りになられる場合は、本部までご連絡ください。賞状等を個別にお渡しいたします。

団体戦の優勝チームは、令和8年2月1日(日)松山市総合コミュニティセンター体育館で行われる愛媛県中学選抜団体卓球大会への出場権(第1シード)を得ます。

団体戦の優勝チーム・準優勝チームは、愛媛県中体連より補助金が出る予定です。詳しくは専門部長までお問い合わせください。

タイムテーブル 大会 1 日目（団体戦）

11 月 8 日（土）

時 間	活 動	備 考
8 : 0 0	開場	・入館時に走らないよう、チーム責任者が先頭を歩いて、選手を誘導してください。 ・各チーム、監督者会議に間に合うように来てください。 ・<u>監督は選手を入館させた後、本部席（競技フロア内）で受付を行ってください。</u> ・メンバー変更等がありましたら、受付の際に変更届を提出してください。競技開始以降の変更は認められません。 ・昨年度の優勝・準優勝チームは、受付の際に、優勝旗・準優勝カップを返還してください。 ※ 該当校・・・男子 優勝・・・松山市立久米中学校 男子準優勝・・・新居浜市立南中学校 女子 優勝・・・松山市立南中学校 女子準優勝・・・宇和島市立三間中学校
8 : 3 0	公式練習開始	・公式練習の時間と割当は以下の通りです。 （前半）8 : 3 0～8 : 4 5 東予地区のチーム （後半）8 : 5 5～9 : 1 0 中予・南予地区のチーム ※ 各チーム 1 台ずつ練習台を割り当てます。練習台については当日アナウンスさせていただきます。
8 : 4 5	監督者会議	・場所は玄関ロビーで行います。
9 : 1 0	移動時間	・各リーグ第 1 試合のチームは、試合コートのベンチへの移動を開始します。 ・各リーグ第 1 試合のチームの監督は、競技開始までに記録用紙（右側）に自チームのオーダーを記入してください。
9 : 2 0	開始式	・諸注意等を行います。 ・各リーグ第 1 試合のチームがベンチに入った状態で、開始式を行います。
9 : 4 0	競技開始	・各リーグ第 1 試合は一斉に開始します。 ・各リーグ第 2 試合以降の開始時刻等は、その都度本部からアナウンスします。
1 7 : 0 0	競技終了予定	・試合進行によって前後する可能性があります。

タイムテーブル 大会2日目（個人戦）

11月9日（日）

時 間	活 動	備 考
8：00	開場	・入館時に走ったりしないよう、チーム責任者が先頭を歩いて、選手を誘導してください。 ・各チーム、監督者会議に間に合うように来てください。 ・監督は選手を入館させた後、本部席（競技フロア内）で受付を行ってください。棄権やアドバイザー等の変更がありましたら、その際に変更届を提出してください。
8：30	公式練習開始	・公式練習の時間と割当は以下の通りです。 （前半）8：30～8：45 中予・南予地区のチーム （後半）8：55～9：10 東予地区のチーム ※ 練習台については当日アナウンスさせていただきます。地区別で指定されたコートを使用してください。
8：45	監督者会議	・場所は玄関ロビーで行います。
9：10	移動時間	・各コート第1試合の選手と審判（第2試合の選手）、第3試合の<u>待機選手</u>_{※2}は、試合コートへの移動を開始します。
9：20	開始式	・諸連絡と棄権連絡等を行います。組み合わせと筆記用具を各自準備しておいてください。
9：40	競技開始	・第1試合は一斉に開始します。
17：00	競技終了予定	・試合進行によって前後する可能性があります。

※2・・・そのコートで次に試合を控えている選手。待機システムについての説明はP.4の※1に記載。

会場使用上の注意

1 持ち物について

- (1) 貴重品の管理を徹底してください。盗難のおそれがあります。
- (2) お帰りの際は、忘れ物のないようご注意ください。

2 マナーについて

- (1) 上靴と下靴の区別をお願いします。
- (2) トイレをきれいに利用してください。スリッパを並べること、手をハンカチで拭くことなど、トイレをきれいに使うよう、各校ご指導をお願いいたします。
- (3) ゴミの持ち帰りにご協力ください。
- (4) 観客席の手すりから身を乗り出しての応援はしないでください。転落のおそれがあります。また、手すりのところに物を置かないようにしてください。物が落下し、選手がケガをするおそれがあります。
- (5) 体育館内でのアップは禁止とします。廊下を走ったり、壁打ちをしたりしないでください。
- (6) 競技フロアに出入りする際は、ステージに向かって右側の前後 2 か所から出入りするようになしてください。それ以外の出入口は締め切りとします。

3 観覧される保護者の方へのお願い

- (1) フラッシュをたいての写真撮影は禁止とします。ボールが一瞬消えて見えなくなるため、競技の大きな妨げになります。ビデオやスマートフォンのランプも同様です。
- (2) 観客席から試合関係者への、不適切な声かけやジェスチャー等によるアドバイスは禁止とします。

4 送迎について

体育館付近の道路沿いに車を停めて、選手を乗降させる行為は禁止とします。駐車場に車を停めて、乗降を行ってください。例年、車の乗降によって渋滞が起こり、近隣の施設にご迷惑をおかけしている経緯があります。ご理解・ご協力をお願いします。

また、駐車場については、別添の案内地図をご確認ください。